

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

RCA 88647

CITED BY APPLICANT

PUBLICATION NUMBER : 61148571
PUBLICATION DATE : 07-07-86

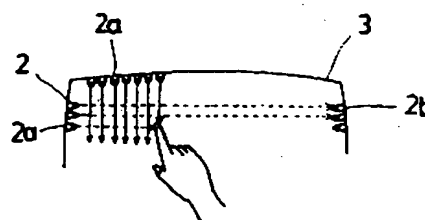
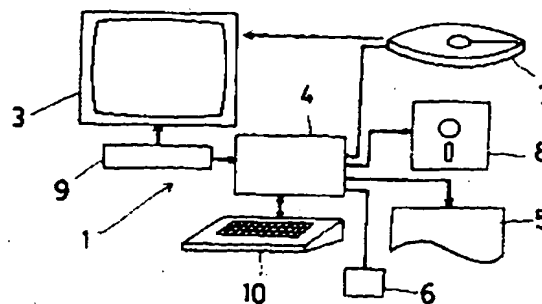
APPLICATION DATE : 24-12-84
APPLICATION NUMBER : 59270935

APPLICANT : UINGU:KK;

INVENTOR : TOMISHIMA JIROU;

INT.CL. : G06F 15/24 H04N 5/76 H04N 5/85

TITLE : INFORMATION OFFERING METHOD



ABSTRACT : **PURPOSE:** To gather everyday information on the street with easy operation by touching a monitor screen to display information of an optical video disc and touching a prescribed video part of displayed information to display details of information.

CONSTITUTION: When a desired item is selected from menu of meal, shopping, play, travel, etc. displayed on the screen of a television monitor 3 and the pertinent part on the screen of the television monitor 3 is touched, sectioned information of the pertinent part is displayed by the action of an optical touch sensor 2. For example, if the item of meal is touched in the selecting stage, sectioned information of Japanese-style meal, Western-style meal, Chinese-style meal, etc. is displayed; and when a pertinent part is touched, price ranges are displayed. When a pertinent part of price ranges is touched, concrete restaurant names are displayed, and they are printed out together with a map by a printer 5 as desired or information is spoken from a speaker 6. Thus, various everyday information are gathered in details surely on the street with the easy operation.

COPYRIGHT: (C) JPO

⑩ 日本国特許庁 (J P) ⑪ 特許出願公開
 ⑫ 公開特許公報 (A) 昭61-148571

⑬ Int. Cl.

G 06 F 15/24
 H 04 N 5/76
 5/86

識別記号

1 0 1

庁内整理番号

6819-5B
 7334-5C
 7334-5C

⑭ 公開 昭和61年(1986)7月7日

審査請求 未請求 発明の頁 1 (全3頁)

⑯ 発明の名称 情報提供方法

⑰ 特 願 昭59-270935

⑱ 出 願 昭59(1984)12月24日

⑲ 発 明 者 富 嶋 次 郎 東京都新宿区市谷八幡町2番地1 株式会社ウイング内

⑳ 出 願 人 株式会社 ウイング 東京都新宿区市谷八幡町2番地1

㉑ 代 理 人 弁理士 荒井 俊之

Jap. Pat. OPI No. 61-148571 (7-7-86)

Jap. Pat. Appln. No. 59-270935 (12-24-84)

Applicant: UINGU: KK

1. 発明の名称

情報提供方法

2. 特許請求の範囲

光学式タッチセンサーを内蔵したテレビジョンモニターと、該モニターに接続されるマイクロコンピュータと、該マイクロコンピュータに接続されるプリンター、スピーカー等を有し、前記に接続されるシステムユニットに、食事、ショッピング、映画、旅行等の情報を記憶した光学式ビデオディスクを組込み、該光学式ビデオディスクの情報を、モニター画面に映れることにより表示し、更にモニター画面の表示された該情報の所定映像部分に映れることにより、前記情報の詳細を表示することを特徴とする情報提供方法。

3. 発明の課題を説明

「産業上の利用分野」

本発明は、多数の情報を簡単な操作で提供することのできる方法に関するものである。

「従来の技術」

現代では、通信網の発達により多数の情報が伝達しており、またその情報を得ようとする側の要求も多様化しているため、一定の状況下で最も必要とする情報を正確に取捨選択することは、至難のことである。

情報を伝達する手段として、所定のマイクロコンピュータに所定の情報を入力しておき、必要に応じてキーボードを操作し、モニター画面に表示することは広く行われているところであるが、操作に熟練を要し、取り扱いに手間のかかるものではなく、手軽に利用できる性質のものではなかった。それ故に情報自体が専門に偏し、一般的でなく、オペレーターを介しての情報の入手である等、種々の不備点が未解決で、

同様の情報源としてのマイクロコンピュータは、豊富な資料の下に多くの情報を提供する極めて有効な手段であるが、一般的でないために日常的な情報源としては不適当であったのである。

是でキーボード操作に慣れない一般人が求める情報の多くは、上記したような極めて日常的な情

特開昭61-148571(2)

報であり、それは日常の買物であったり、食事、旅行、演劇等のサービス業務に関するものであったりする。

しかしながらサービス業務を含めて多くの商品が市場に流通している現代において、その情報を必要に応じて的確に蒐集し対処することは、困難であり、このような場合にこそマイクロコンピュータの有効な利用が望まれる。

そしてかような情報は、家庭内、屋内であるよりも、街に出て必要となることのほうが多い。

例えば街頭で食事をしようと思ひ立った場合、予算に応じての和食、洋食等の店の情報、或いは通んだ店の場所の情報等が不足していると、後手に通ひ、復し、結局不満足な店で食費せざるを得なくなるといったことは、多く経験するところである。

このような際、街頭で上述した情報が簡単な操作で瞬時に得ることができれば、利用者にとって極めて便利である。

またこうした情報を利用者に常に送ることがで

ければ、情報提供者となる各店舗、企業にとって、広告媒体として大きな宣伝効果も挙げることができよう。

「発明が解決しようとする問題点」

本発明は、上述した従来の要請に鑑みて開発された情報提供方法であって、極めて簡単な操作で、日常的な情報を街頭で瞬時に得ることができるようにすることを目的とする。

「問題点を解決するための手段」

本発明の情報提供方法に於けるシステムユニット1は、光学式タッチセンサー2を内蔵したテレビジョンモニター3と、該モニター3に接続されるマイクロコンピュータ4と、該マイクロコンピュータ4に接続されるプリンター5、スピーカー6等を有しており、所定の時間帯の街頭に設置され、このシステムユニット1には、食事、ショッピング、演劇、旅行等の情報を記憶した光学式ビデオディスク7が組み込まれている。

そしてこの光学式ビデオディスク7の情報を、モニター3画面に映れることにより表示し、更に

モニター3画面の表示された情報の所定映像部分に映れることにより、前記情報の詳細を表示するようにするものである。

「作用」

本発明の情報提供方法は、以上説明したような構成となっている。

従って先ず、テレビジョンモニター3の画面に表示された食事、ショッピング、演劇、旅行等のメニューから、所望の事項を選択し、テレビジョンモニター3画面の該部分に触れると、光学式タッチセンサー2の作用によって該部分の区分された情報が表示される。

例えば先の図で食事の項に触れると、和食、洋食、中華食等の区分された情報が表示され、その何れかの該部分に触れると、更に予算が表示され、予算の該部分に触れることにより、具体的な店名が表示され、所望に応じてプリンター5で、地図と共にプリントアウトされ、或いはスピーカー6から音声で情報が流れるのである。

よってテレビジョンモニター3画面の所定映像

部分を映れるだけで、光学式ビデオディスク7が記憶した各種情報を取り出すことができ、しかも視覚的な操作であるので極めて取り扱い易いものとなっている。

「実施例」

テレビジョンモニター3の光学式タッチセンサー2は、テレビジョンモニター3画面の前面に設置の発光素子2aとこれに対応して複数の受光素子2bとを配して、光線によるエッジとT線とを形成したものである。即ち例えば、テレビジョンモニター3画面の前面の上端と一方側端に発光素子2aとして発光ダイオードを配列すると共に、下端と他方側端に受光素子2bとしてフォトトランジスタを、前記各発光素子2aに対向させて配列し、複数の紫外線によるエッジとT線とを形成したのであり、画面の所定映像部分を映れてエッジとT線の紫外線を受取り、該部分をCPUが判別して、番号をマイクロコンピュータ4に送るのである。

従って画面に所定の図を表示する必要はないので、図が判別して判別不能となることはなく、図像の

特開明61-148571(3)

光の透過が妨げられることもないので、明るく美しい画像を提示することができる。

また前記光学式ビデオディスク7に記憶させる情報としては、喫茶を営む食事、ショッピング、映画や音楽会を含む娯楽、旅行等の他に、画廊、ゴルフコース案内、レンタカー案内、結婚式場案内、ホテル案内、遊園地案内等が想定され、生産業、販売卸売業、サービス業、レジャー産業に至るまで、あらゆる業種にかけて利用させることが可能である。

そしてデパートの如く広範囲にわたる商品を扱う店舗にあっては、商品の案内は勿論のこと、その売場までガイドすることができ、商業的価値は計り知れない。

尚、図中8はフロッピーディスク、9はタッチコントローラ、10はキーボードである。

「効果」

以上の説明から明らかなように、本発明の情報提供方法によれば、日常的な各種の情報を画面上で簡易な操作で且つ確実に詳細に画面にわたって入手する

ことができ、利用者にとっては極めて便利であり、店舗等にとっては大きな広告媒体となり、多くの優れた作用効果を奏する画期的な発明である。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明における装置の説明図である。

第2図はテレビジョンモニター画面の正面図である。

符号の説明

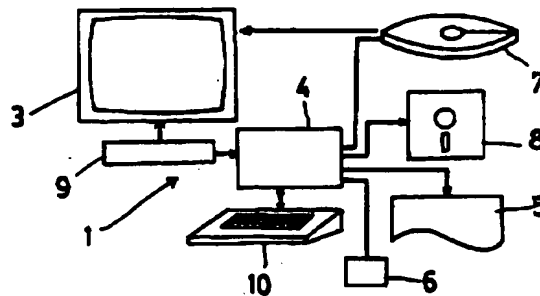
1：システムユニット、2：光学式タッチセンサー、3：テレビジョンモニター、4：マイクロコンピュータ、5：プリンター、6：スピーカー、7：光学式ビデオディスク。

出願人 株式会社 ウイング

代理人 弁理士 荒井俊之



第1図



第2図

